



和田珍味(大田市)

フグの加工品を中心とした手作りの水産加工品を取り扱う(株)和田珍味(大田市五十猛町、和田信三社長)は20年以上前からフグをかたどったマークの中に和田の「だ」を入れたロゴを使っている。

和田社長と先代が「きちんとした形で会社をアピールする必要がある」と、浜田市で開かれた商標登録の相談会に参加し、ロゴ制作を開始した。

事業やフグに対する深い思いをフグの形に込め、昔から引き継ぐ屋号の「マルワ」(○の中にワ)と合わせた。

今年のゴールデンウィークには、インターネット通販の担当者がデザインして、認知度アップや親しみを持ってもらえるよう、ゆるキャラが仲間入り。

同期間に来店者から名前を公募し、「ぶくりん」に決定した。応募用紙に塗り絵を付けたところ、多くの親子連れが一緒に楽しみながら参加していた。

今後、ポスターや着ぐるみなど多様な形態での活用を考えている。和田社長は「ぶくりんのようにお客さまが楽しめる新しい取り組みを積極的に進めたい」と話した。